

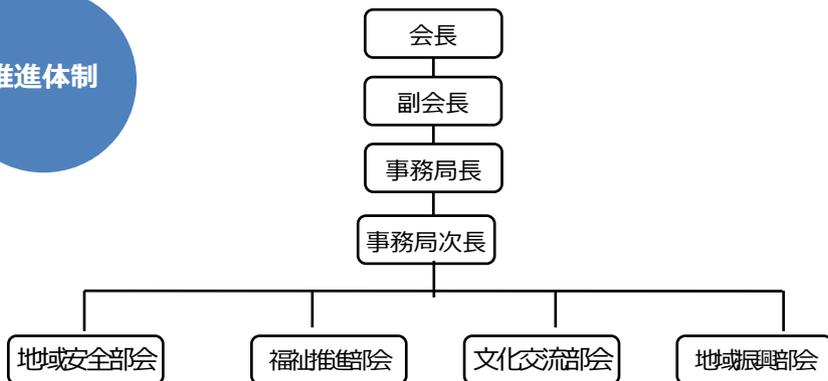
上熊谷まちづくり計画 策定に向けた 取り組み

「上熊谷まちづくり計画」を策定するため、令和2年1月から6月にかけて、上熊谷地域まちづくりアンケート、地区民・団体等との意見交換会、ワークショップ等を通じて、話し合いを重ねてきました。

現状を知る やることを考える 計画書の完成	R1.10.30	準備会	上熊谷運営組織準備委員会設立（以後、随時開催）
	R2.01	調査	上熊谷地域まちづくりアンケート（中学生以上全員）
	R2.01	話し合い	地区民・団体等との意見交換会
	R2.06	話し合い	ワークショップ「上熊谷の将来を考えよう！」 （小学校5年生～大学生対象）
	R2.07.28	総会	地域のまちづくり計画をみんなで共有

支え合う上熊谷をつくる会

推進体制



上熊谷 まちづくり計画

将来計画

目指す将来像

♡♡ 声掛け合って ♡♡
心豊かに生き活きと支え合う上熊谷!!

上熊谷にお住まいのみなさんへ

これまで、上熊谷地域では、10年後、20年後ももっと暮らしやすいまちであり続けるために、まちづくりアンケートを実施し、地区民・団体等との意見交換会や子どもとその保護者を対象とした「上熊谷の将来を考えよう！」などを開催してきました。

人口減少や少子化・高齢化など社会の状況は変化しますが、これからも地域のみなさんに愛される上熊谷であるために、また、次世代を担う子どもたちに安心してまちのタスキを引き継いでいけるよう、住民のみなさんの熱い想いと心がこもった「上熊谷まちづくり計画」を策定しました。

私たちの目指す将来に向かって、毎年必要な取り組みを考え、実現していけるよう地域のみなさんで一緒に取り組み支え合い、上熊谷を住みよい地域にしていきましょう！

本計画は、時代の変化に合わせ、必要に応じて「支え合う上熊谷をつくる会」で見直しを行います。

▶発行 「支え合う上熊谷をつくる会」（令和2年7月）



現状と目標とする将来像

目標実現のために必要な取組み (アンケート、ワークショップ、小地域ケア会議等での意見)

部会

▶分野 ▶テーマ

催事

- 行事
- 交流

▶現状の課題・問題点

- 参加者の固定化、行事参加者の減少
- 行事や役が多く負担
- 既存行事の統合整理
- 青年団団員の確保
- 子どもと地域との交流

▶分野別の将来像

- 地域行事が活発で活気にあふれるまち
- 気軽に声かけやあいさつができ、みんなの顔が見えるまち
- 多くの人が集まれる行事のあるまち

▶既存の取組み

- 盆踊り ■雑祭り
- ほたる祭り
- スポーツ大会(運動会)
- 芸能祭・潮一座

▶新たに考えられる取組み

- 岩山神社と真福寺を交流拠点に活用
- 公立大学との連携

地域安全部会

地域のようす

- 人口
- 空き家
- 農地
- 生活基盤

▶現状の課題・問題点

- 人口減少(少子高齢化、若者流出)
- 空き地や空き家、耕作放棄地の増加
- 集落の維持
- コミュニケーション不足
- 小学校の統廃合
- 下熊谷地域との良好な関係の維持

▶分野別の将来像

- 前向きに物事を考え、全員参加でみんなが誇れるまち
- 若者からお年寄りまでワイワイガヤガヤ交流するまち
- 向こう三軒両隣・三世代交流のまち
- 空家や休耕地を増やさず、上手に活用するまち

▶既存の取組み

- 牛の放牧(耕作放棄地)
- 協同で農作業
- 地域内の情報交換
- 移住者との交流
- 地域公共施設の活用
- 地域案内看板管理

▶新たに考えられる取組み

- 新運営組織の拠点施設の整備(スタッフの常駐施設)
- 移住者支援対策(移住ガイドブックの作成等)
- 老人クラブの統合整理
- 岩山駅の活用(レトロな町並みの創作(岩山駅から宮ノ上))
- ウコン桜の開花情報

福祉推進部会

産業・雇用

- 特産物
- 農業
- 雇用

▶現状の課題・問題点

- 有害鳥獣の増加・猟師の減少
- 地域の特産物がない
- 後継者や担い手不足
- 仕事・雇用の場が少ない

▶分野別の将来像

- 若者が残りたい・帰って来たいと思える産業や働く場があるまち
- 地産地消のまち

▶既存の取組み

- 米と野菜作り
- 集落営農組織
- 花卉・果樹作り

▶新たに考えられる取組み

- 地域の特産物開発・6次産業化(こんにやくなどのブランド化)
- 岩山温泉のPR・活用
- 会社組織による農作業の受託事業(農機具リース、大型農業機械の導入など)
- バイオマス発電等新産業の誘致
- やぎや牛の放牧
- 地域活性化活動への支援・助成

文化交流部会

自然環境

- 自然

▶現状の課題・問題点

- 道の掃除と草刈り
- 山林の荒廃
- 有害鳥獣被害の増加

▶分野別の将来像

- 有害鳥獣に負けないまち
- ホタル舞う、きれいな水のまち
- ごみの少ない美しいまち

▶既存の取組み

- クリーン作戦
- 資源ごみ回収
- 地域美化
- 道の掃除と草刈り

▶新たに考えられる取組み

- 環境美化活動(ポイ捨て禁止看板の設置など)
- 休耕地、県道沿いなど四季を通じた花の植栽
- ドローンの活用(美しい風景のドローン撮影・発信)
- 河川の整備(子どもの遊び場)

交通安全・防災

- 防犯
- 防災
- 交通

▶現状の課題・問題点

- 自然災害(大雨、川の氾濫)
- 災害時の避難・役割分担(避難所の充実)
- 避難困難者の把握と避難計画、連絡網
- 防犯灯の不足

▶分野別の将来像

- 犯罪、災害ゼロのまち
- 互いに支え合う、災害の少ないまち
- 公共交通が確保され、移動手段に困らないまち

▶既存の取組み

- 危険箇所調査と防災マップの作成
- 防災訓練の実施、防災備品の整備
- 消防団による警戒活動
- カーブミラー清掃 ■防火パレード

▶新たに考えられる取組み

- 自主防災組織の設立
- 避難所の充実、身近な避難所の確保
- 要援護者の把握と見回り、避難支援
- 防犯灯の増設
- 移動手段の充実(バス停や運行本数の増)

福祉・健康・日常生活

- 日常生活
- 福祉
- 健康
- 生きがい

▶現状の課題・問題点

- 商店の減少
- 高齢者の通院、買い物等の交通手段の確保
- 交流の場、集いの場がない
- 草取り・草刈りなど家周り、田畑などの管理
- ガソリンスタンドが遠い

▶分野別の将来像

- 人と人とがつながり、お互いの顔が見える関係が築かれた支え合いのまち
- 互いに助け合い生き生きと楽しく生活しているまち
- 子どもから高齢者までつながり、安心して住み続けられるやさしいまち

▶既存の取組み

- 隣近所の助け合い
- 友愛訪問事業
- 敬老会
- 小地域ケア会議・福祉連絡会
- 独居老人訪問

▶新たに考えられる取組み

- カフェ、サロン等気軽に集える拠り所
- 公園の整備
- 高齢者の支援(移動等日常生活や草刈りなどの支援)
- 移動販売車の導入
- 地域運営バス運行等の移動支援
- コンビニ誘致、地域商店運営

地域振興部会

子ども

- 子育て
- 健全育成
- 教育

▶現状の課題・問題点

- スポーツ少年団の維持・存続
- 子ども・児童・生徒の減少
- 集まる場・遊べる場が少ない
- こども園・小学校の維持・存続
- 就職・進学が困難

▶分野別の将来像

- 子どもが集い、賑やかな声が聞こえるまち
- 子ども達の元気な声が聞こえるまち
- 子どもを地域で育てるまち
- 残りたい・帰って来たいと思えるまち

▶既存の取組み

- 子どもの見守り、声かけ
- スポ少活動
- 地域住民との交流
- 長期休業中の子どもの居場所づくり

▶新たに考えられる取組み

- 放課後児童クラブなど、放課後や長期休業中の子どもの居場所づくり
- 子ども園、小学校の存続
- 地域で子どもを育てる機運醸成の取組
- 子どもの地元愛を育む取組
- 子どもサロン

文化

- 伝統文化

▶現状の課題・問題点

- 伝統行事・文化の担い手の減少
- 伝統行事・文化への参加者の減少
- 祭礼行事への負担感

▶分野別の将来像

- スポーツが盛んなまち
- 地域の伝統・文化を大切にすまち
- 昔の話が伝承されるまち

▶既存の取組み

- 各地区の祭り
- とんど祭り
- 文化財保護活動
- 塩山城を守る活動

▶新たに考えられる取組み

- 地域の名所・旧跡・文化財・伝統行事の観光資源化(パワースポットの発掘)
- お年寄りによる昔遊び教室など、伝統文化継承の取組
- 各種祭の活性化